



学校だより

通巻60号

平成30年11月1日発行

# 『未来を拓く礎を』第8号

江戸川学園取手小学校

学校長 若林 富男

## 規律の第一歩は「あいさつ」から

11月1日は「いばらき教育の日」です。県から届いた幟(のぼり)には「すすんであいさつ 笑顔であいさつ」と書いてありました。朝のあいさつができる子は、昼も夕も夜もできる子です。

第2学期のスタートは「朝のあいさつ運動」から始めました。「立ち止まって」「顔を見て」「背中を伸ばして」「はっきり聞こえる声で」あいさつをします。今回も挨拶リーダー38名が、校門バス停と昇降口の二手に分かれて、相手より先に声かけをしました。

リーダーとして大事なことは、いいことをしている子を見かけたら、その子の仲間となって、一緒に行動することです。一番手でなくても、自分で見つけたいいことを推進するのが真のリーダーです。

## やわらかいこころ

\*第2学期始業式(10月1日)の式辞より一部抜粋

今日の話は、『こころ』の話です。

どうすれば心が大きくなったのが、わかりますか。それは、言っていることばを聞いたり、していることを見たりすればわかります。例えば、教室で元気がなく、寂しそうにしている友達を見かけたとき、「どうしたの?」「大丈夫?」と声をかけたり、いっしょに遊んだりできるといいです。忘れ物をして困っているのを見かけた時に、貸してあげる姿を見れば、友達を思い遣る心がわかります。

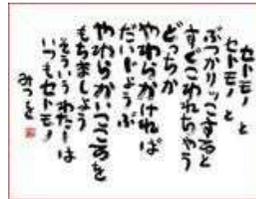
心に関わるあいだみつをさんの詩を紹介します。『セトモノ』を題材にしています。瀬戸物とは、食器のお皿やご飯茶碗などに使う焼き物のことです。知っていますか。床に落とすと、割れてしまいます。

## セトモノとセトモノと ぶつかりっこすると

すぐこわれちゃう どっちかやわらかければ だいじょうぶ

やわらかいこころをもちましょ そういわたしはいつもセトモノ

この詩は、「いつも瀬戸物のような硬い心でいると、人とぶつかるのです。優しい心、柔らかい心で生きましょ」と語りかけています。人の心の中に「優しさ」が生まれてくるとWin-Winの関係ができます。



## 6年生の修学旅行は無事終了

本校初の修学旅行は、10月23日～26日に3泊4日で、北陸飛騨方面に行ってまいりました。地域学習や歴史学習、国際交流活動、さまざまな体験活動を重ねて全員無事戻りました。ご参考までに、今回の行程の概略をお知らせいたします。日程等の検討を加えて、今後も実施していきます。

◇羽田空港集合出発～小松空港～千里浜なぎさハイウェイ～金沢のホテル(泊)～兼六園～グローバルフィールドワーク(外国人留学生と班行動)～金箔製作体験～山代温泉旅館(泊)～永平寺～福井県立恐竜博物館～大安禅寺(座禅体験)～山代温泉旅館(泊)～白川郷～富山駅(新幹線)～上野駅解散◇

## 読書の秋

読書の秋です。物語を読めば、本の中の友達や知人が増え、登場人物の心の中が想像できるようになります。図鑑や百科事典、国語辞典を読めば、頭の中の知識の引き出しが増えていきます。読書は心や頭の栄養になり、思考力や語彙力を付けるのに役立ちます。本校は読書を推奨しています。

えどとり小の図書室には現在11,050冊の本があります。まず、学校の本を借りて全部読みましょ。先週から読書週間が始まっています。本を読んで「読書貯金」をどんどん貯めていきましょう。

## 11月の行事予定

○=実施, ▲=講座無し, 学童のみ

日	曜日	行事	登校日	アフター
1	木		○	○
2	金	創立記念講話	○	○
3	土	文化の日		
4	日			
5	月	創立記念日(休日)		
6	火		○	○
7	水		○	○
8	木		○	○
9	金		○	○
10	土	休業土曜日		
11	日			
12	月	☆フォローアップタイム	○	○
13	火	茨城県民の日(休日)		
14	水		○	○
15	木		○	○
16	金		○	○
17	土	休業土曜日		
18	日			
19	月		○	○
20	火		○	○
21	水	チャレンジランニング	○	▲
22	木		○	○
23	金	勤労感謝の日		
24	土	休業土曜日		
25	日			
26	月	☆フォローアップタイム	○	○
27	火		○	▲
28	水	中間テスト(3～6年)	○	▲
29	木	中間テスト(全学年)	○	▲
30	金	家庭学習日	●	

## 12月の主な行事予定

12月3日(月)	フォローアップタイム
12月17日(月)	
12月4日(火)	クリスマスコンサート
12月22日(土)～1月6日(日)	冬休み

## 紫峰祭

紫峰祭にご来校いただきありがとうございます。子ども達はアフタースクールの講座や各クラスの発表に心をひとつにして取り組み、リーダーシップを十分に発揮することができました。

1年生の「えどとりパーク」や2年生の「えどとり屋台2018」では、工夫を凝らした出し物やゲームに子ども達も大喜びで参加していました。3年生の「ぼくらはえどとり調査隊」では、各グループが調べたことや考えたことを模造紙にまとめ、多くの人の前で堂々と発表することができました。4年生の「見つけよう、バリアフリー・ユニバーサルデザイン」では、車いすや点字ブロックなどを用いて、障害を持つ人や高齢の方の感覚を体験することができる催しが人気を博していました。5年生の「日本を知ろう」では、幕末、戦争、昔の生活などの過去の歴史を調べ、まとめた再現したりしました。また、児童が思い描く未来像を劇の形で表現しました。6年生の「Welcome to UNE」では、子ども達が各国の大使の立場に立ち模擬国連を行いました。それぞれの国の事情をよく調べ、各国が納得する決議案をまとめ上げる姿には、6年間の成長と最高学年としての風格が表れていました。

HPに紫峰祭の写真や感想文をアップしていますので、是非ご覧ください。



## 校外学習

秋の気持ちの良い季節の中、各学年さまざまな校外学習を実施しました。

10/23(火)から10/26(金)にかけて、6年生は北陸飛騨へ、三泊四日の修学旅行に出かけました。自分達の立てた計画で歴史ある名所を回ったり、外国人留学生と交流したりする中で、心の成長と共に大切な思い出となる大きな体験だったと思います。

また、同じく10月下旬に1年生から4年生もそれぞれ校外学習へと向かいました。みんなと学校外でしかできない学習を楽しみながら、外でのマナーや集団行動などを学ぶ良い機会となったことでしょう。